

公立森町病院における 医師の働き方改革

令和4年12月8日
公立森町病院院長
中村昌樹

病院基本情報

★公立森町病院

病床数: 131床 (急性期病棟45床 地域包括ケア病棟48床 回復期リハビリテーション病棟38床)

診療科: 常勤 内科、外科、整形外科、小児科、歯科口腔外科

非常勤 耳鼻科、泌尿器科、皮膚科

医師数: 常勤11名 (内科4名、外科3名、整形外科1名、小児科2名、歯科口腔外科1名) 非常勤45名

★森町家庭医療クリニック スタッフ3名 (指導医2名) レジデント7名 非常勤医師5名

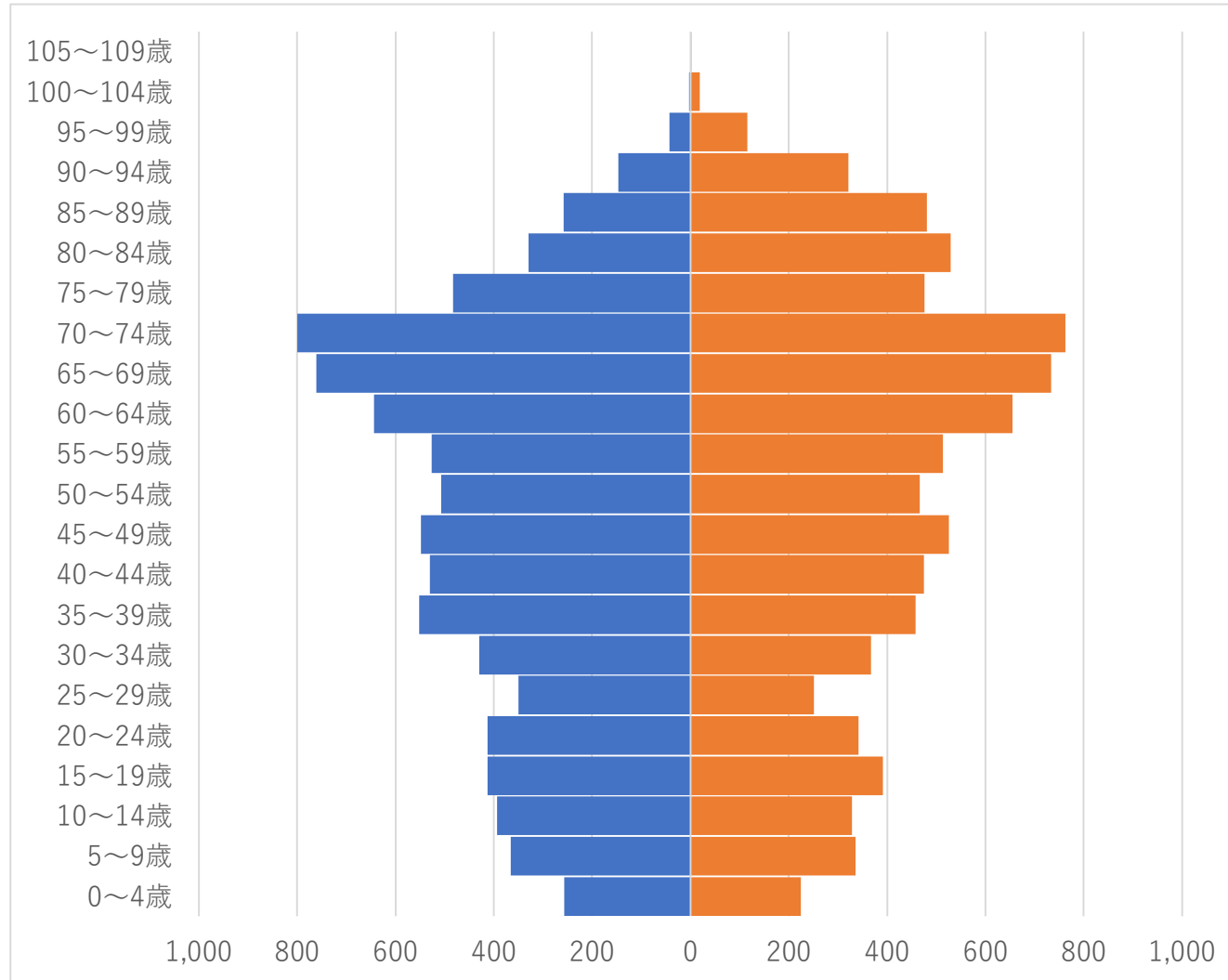
★森町訪問看護ステーション

看護師11名 (正規5名 臨時4名 パート2名) PT1名 OT1名 事務2名



森町の人口ピラミッド

■ 男性 ■ 女性



令和4年4月30日

人口

男性8753人 女性8774人 全体**17527人**

高齢化率

男性32.3% 女性39.2% 全体**35.7%**

後期高齢化率

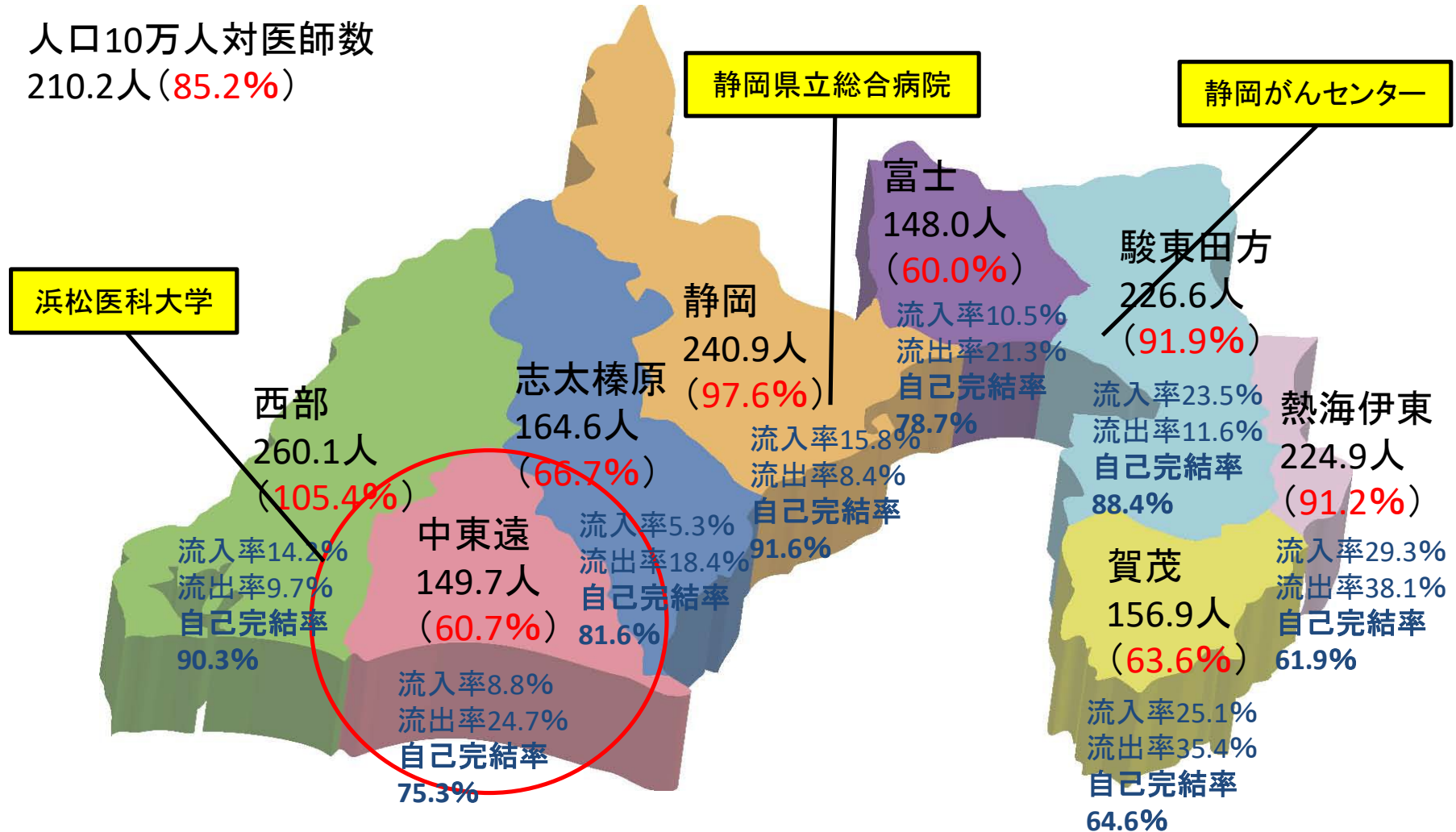
男性14.4% 女性22.2% 全体**18.3%**

静岡県の二次医療圏

静岡県

静岡県2次医療圏別人口10万人あたりの医師数
()内は対全国比
平成30年12月31日現在

人口10万人対医師数
210.2人(85.2%)



中東遠2次医療圏

人口465,470人
(H27年国勢調査)

- | | |
|--------|-------------------------|
| 1.磐田市 | 人口167,210人
高齢化率26.1% |
| 2.掛川市 | 人口114,602人
高齢化率25.4% |
| 3.袋井市 | 人口85,789人
高齢化率22.1% |
| 4.菊川市 | 人口46,763人
高齢化率25.0% |
| 5.御前崎市 | 人口32,578人
高齢化率26.9% |
| 6.森町 | 人口18,528人
高齢化率30.8% |

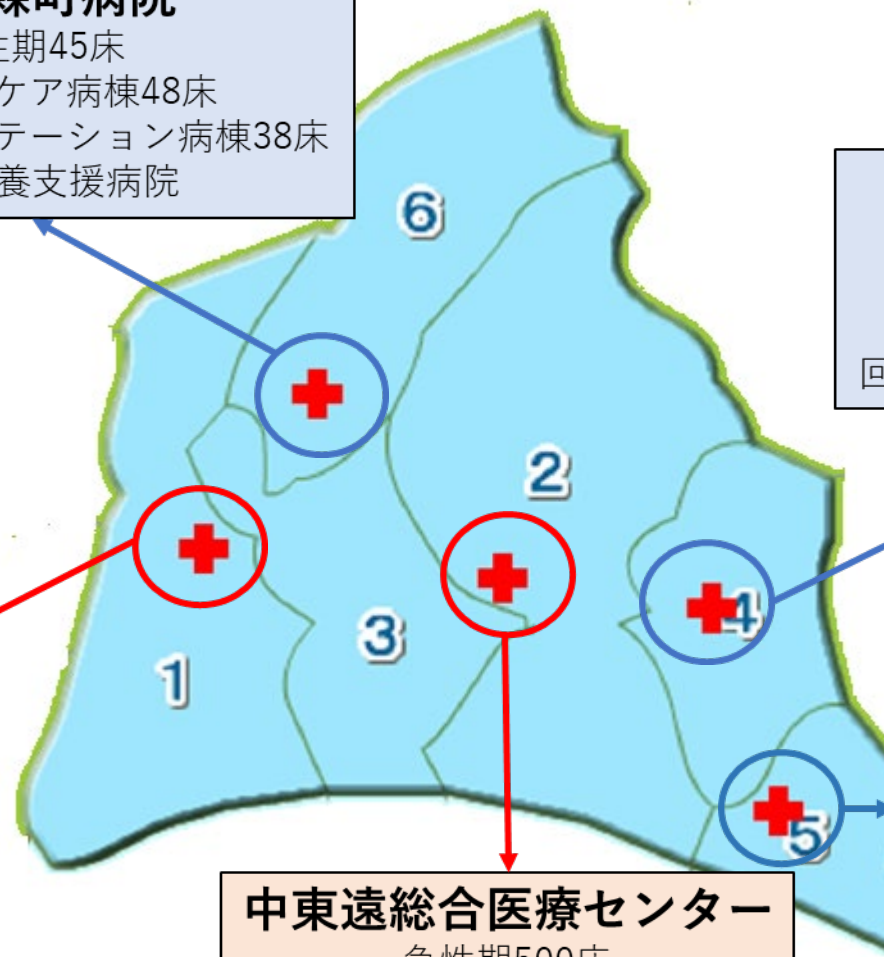
公立森町病院
急性期45床
地域包括ケア病棟48床
回復期リハビリテーション病棟38床
在宅療養支援病院

菊川市立総合病院
急性期118床
精神科58床
地域包括ケア病棟44床
回復期リハビリテーション病棟40床

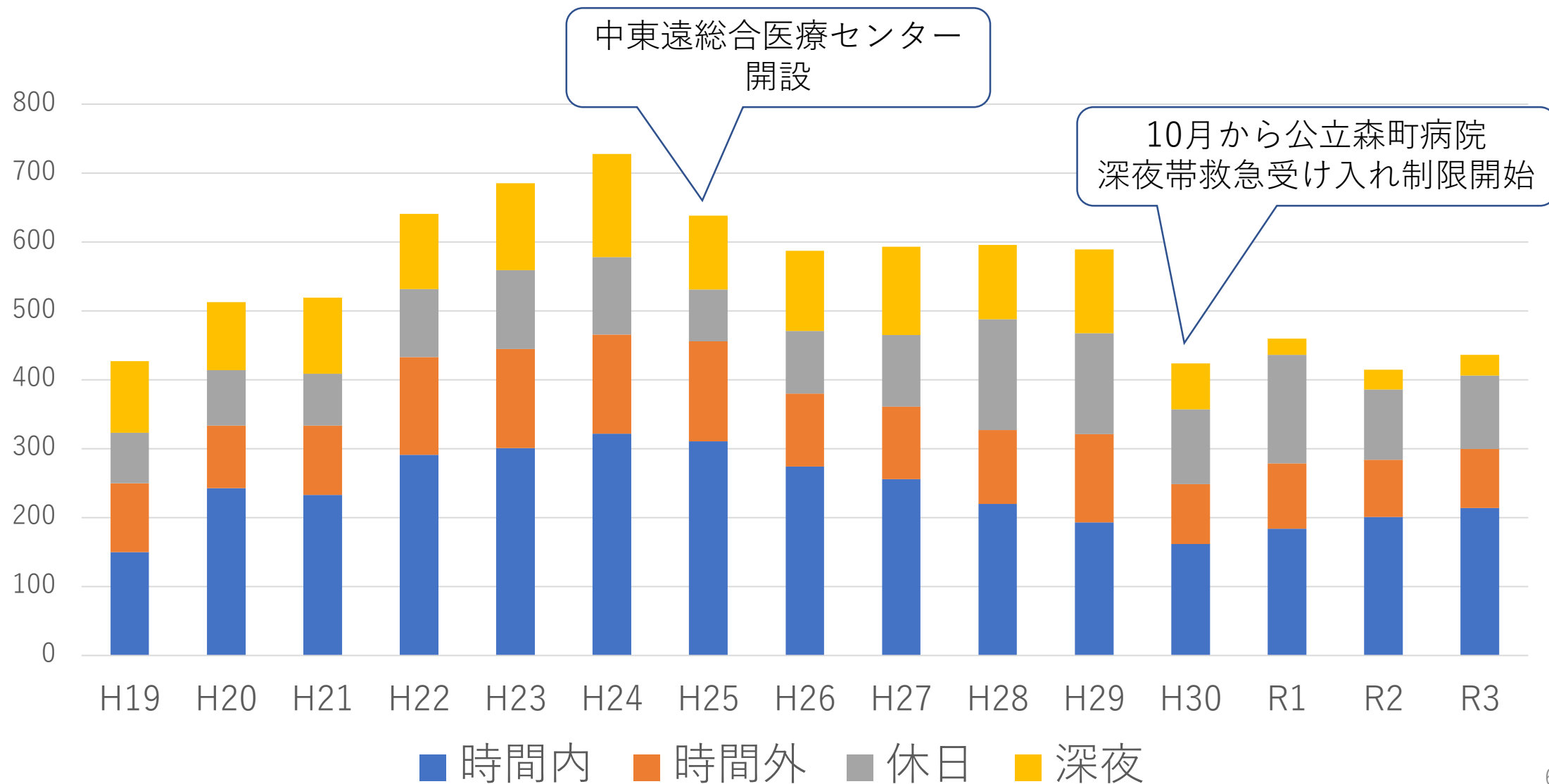
市立御前崎総合病院
急性期85床
療養54床
回復期リハビリテーション病棟60床

磐田市立総合病院
急性期500床
救急救命センター
地域医療支援病院
地域周産期母子医療センター
地域がん診療連携拠点病院
認知症疾患医療センター

中東遠総合医療センター
急性期500床
救急救命センター
地域医療支援病院
認知症疾患医療センター



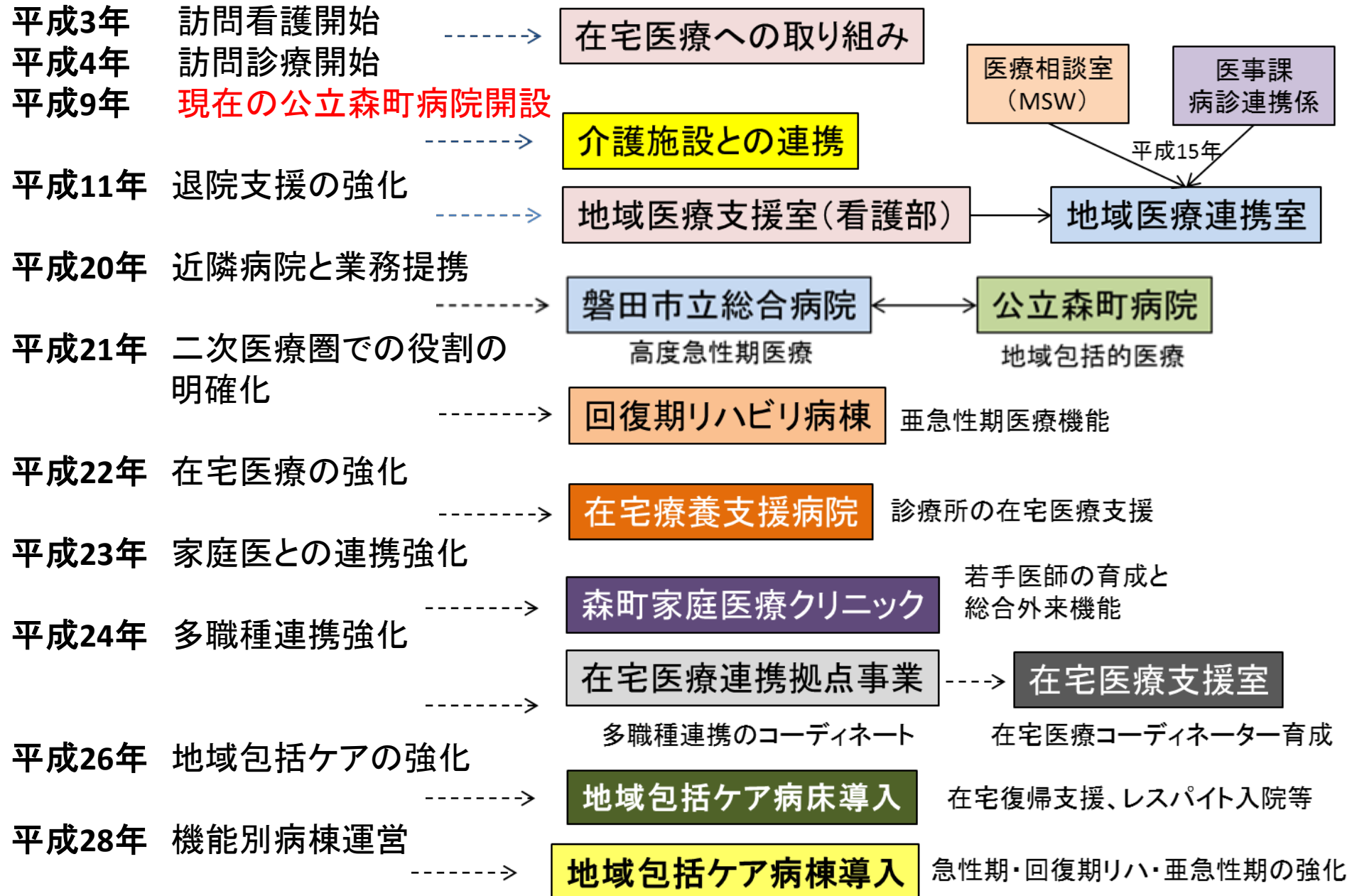
公立森町病院時間帯別救急車数



医師業務支援における当院の取り組み

- 近隣診療所・病院との連携（平成18年～20年）
- 森町家庭医療センター開設（平成23年）
- 在宅医療コーディネーターの配置（平成24年）
- ITシステムの活用（平成24年）
- 医師事務作業補助者導入（平成26年）
- 地域住民との連携・多職種連携（継続）
- 救急医療体制の見直し（平成30年）

公立森町病院の歩み

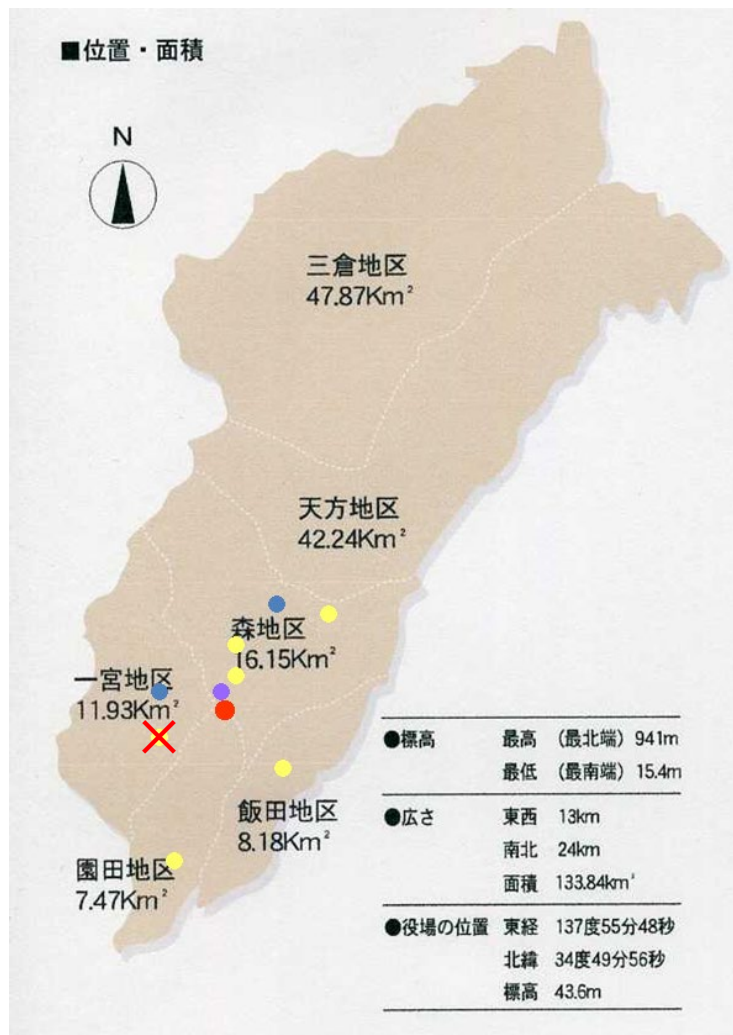


病診連携・病病連携

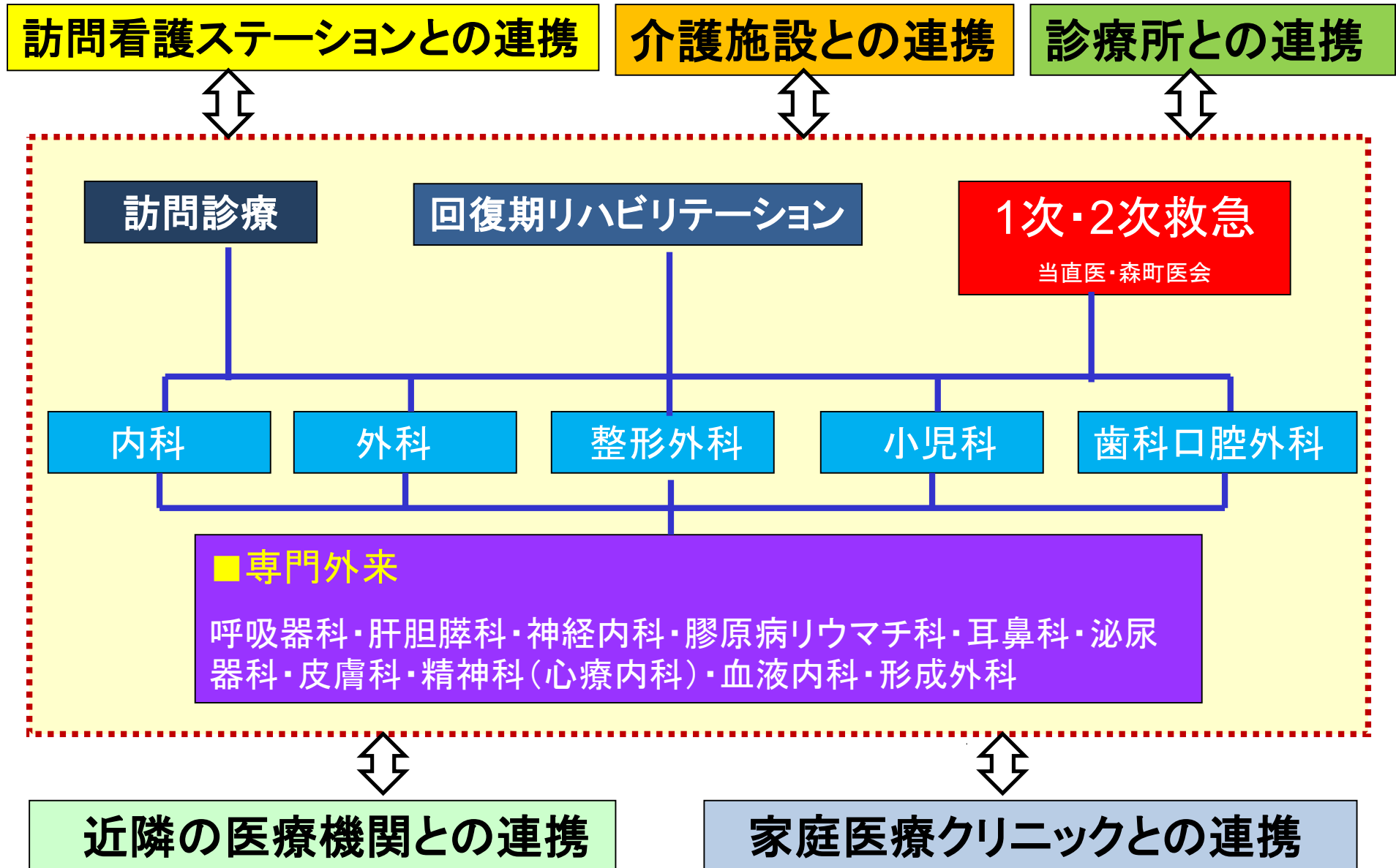
病診連携

- 町内に6診療所（今年度から5診療所）、月1回定期的に会合を持つ
- 平成18年度から、週1回18時から22時まで診療所の医師も当院の救急外来業務に参加。令和元年4月に終了。

- **公立森町病院・森町家庭医療クリニック**
- **開業診療所(6施設)**
- **老人保健施設(1施設)**
- **特別養護老人ホーム(2施設)**



公立森町病院の診療体制



病病連携

- 平成20年1月21日「医療連携及び協力に対する協定」を、磐田市立総合病院との間に結んだ。



病棟体制の変更

1病棟

2病棟

3病棟

1997年
140床

45床 外科・整形外科・小児科	48床 内科	47床 内科
-----------------	--------	--------

内科がメインの病棟体制

2002年
140床

45床 外科・小児科	48床 整形外科	47床 内科
------------	----------	--------

内科・外科・整形外科を3本柱とする病棟体制

2005年
93床

45床 外科・小児科	48床 整形外科	休止病棟
------------	----------	------

医師・看護師不足のため1つの病棟を休止

2009年
131床

45床 外科・整形外科・小児科	48床 内科	38床 回復期リハビリテーション病棟
-----------------	--------	-----------------------

回復期リハビリテーション病棟を導入することで3病棟体制に復活

2016年
131床

45床 急性期病棟	48床 地域包括ケア病棟	38床 回復期リハビリテーション病棟
-----------	--------------	-----------------------

科別の運用から機能別の運用に変更し現在に至る

家庭医との連携

森町家庭医療センター

平成23年12月1日稼働

森町家庭医療クリニック

スタッフ:3名(指導医2名)

レジデント:7名

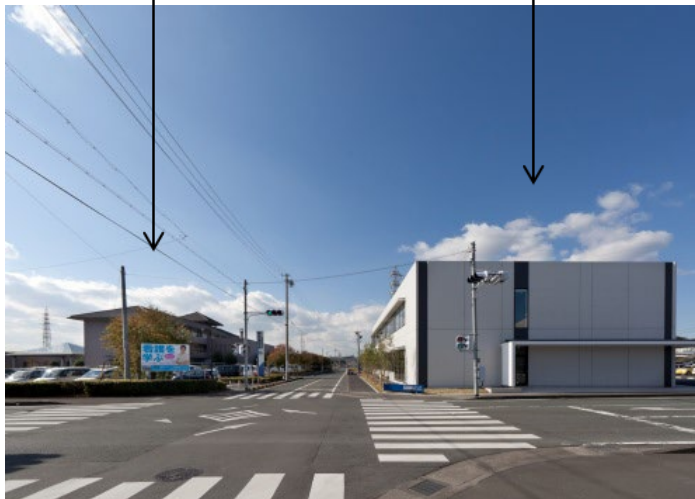
非常勤医師:5名

若手医師の研修の場と
新たな医療の形を提供



公立森町病院

森町家庭



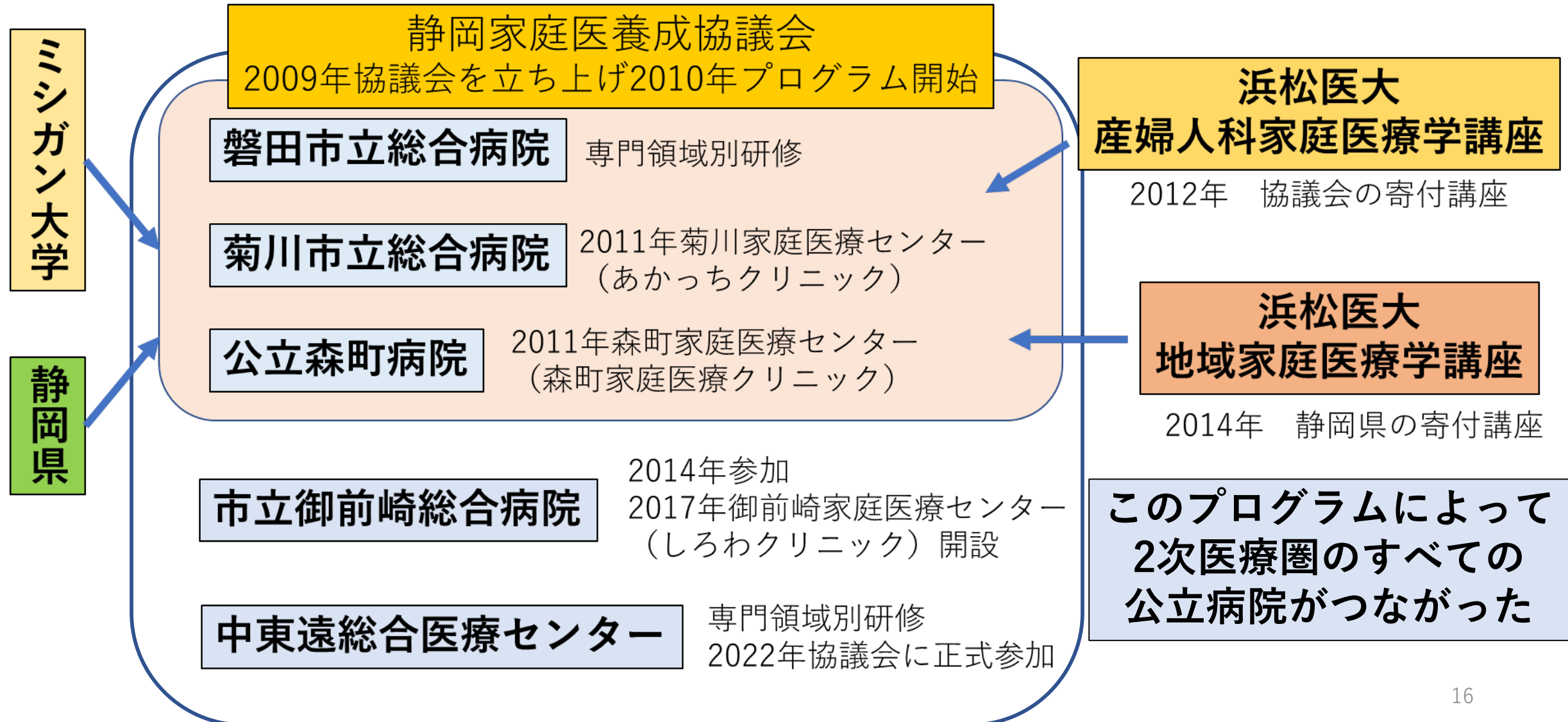
森町訪問看護ステーション

看護師:11名

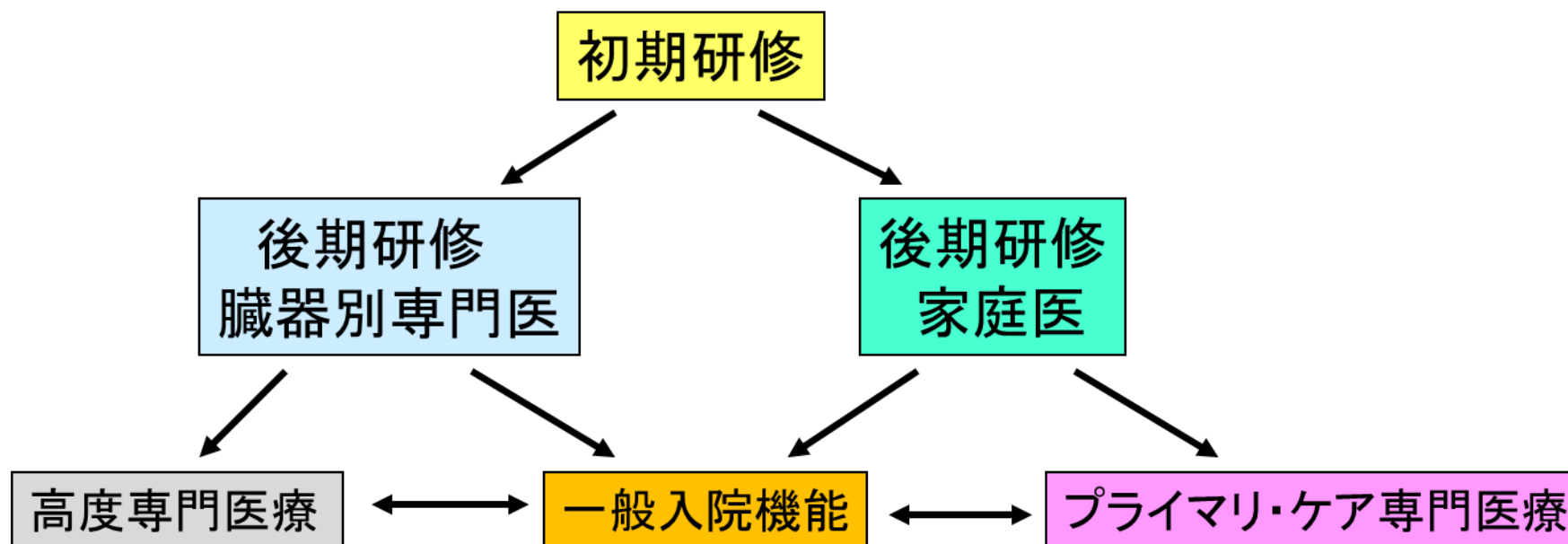
理学療法士:1名

作業療法士:1名

静岡家庭医養成プログラム (浜松医科大学総合診療医プログラム)

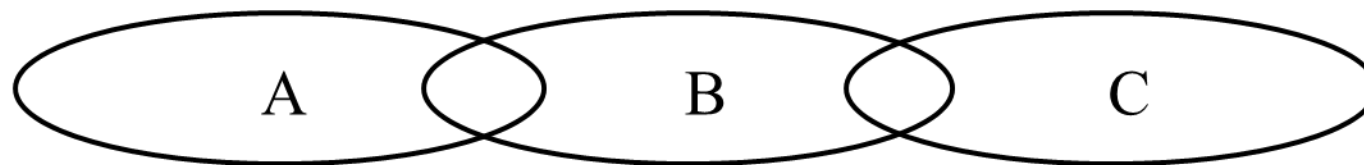


家庭医養成プログラムは専門医研修です



- 機能を特化することで各領域の精度を高めることができる。
- 機能を特化するためには、それを補完しあう機能が必要。

★円滑な連携には、重なる領域を支え合うことも必要。



三階建ての医療提供体制

磐田市立総合病院



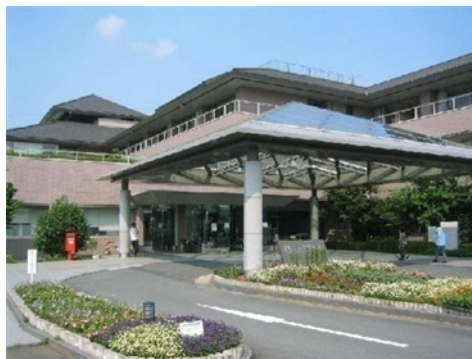
中東遠総合医療センター



高度急性期・急性期
救命救急センター
領域別専門医

生活圏の医療 (地域包括ケアシステムの一翼を担う)

公立森町病院



急性期・回復期
地域包括ケアシステムの中心的役割

科別総合医

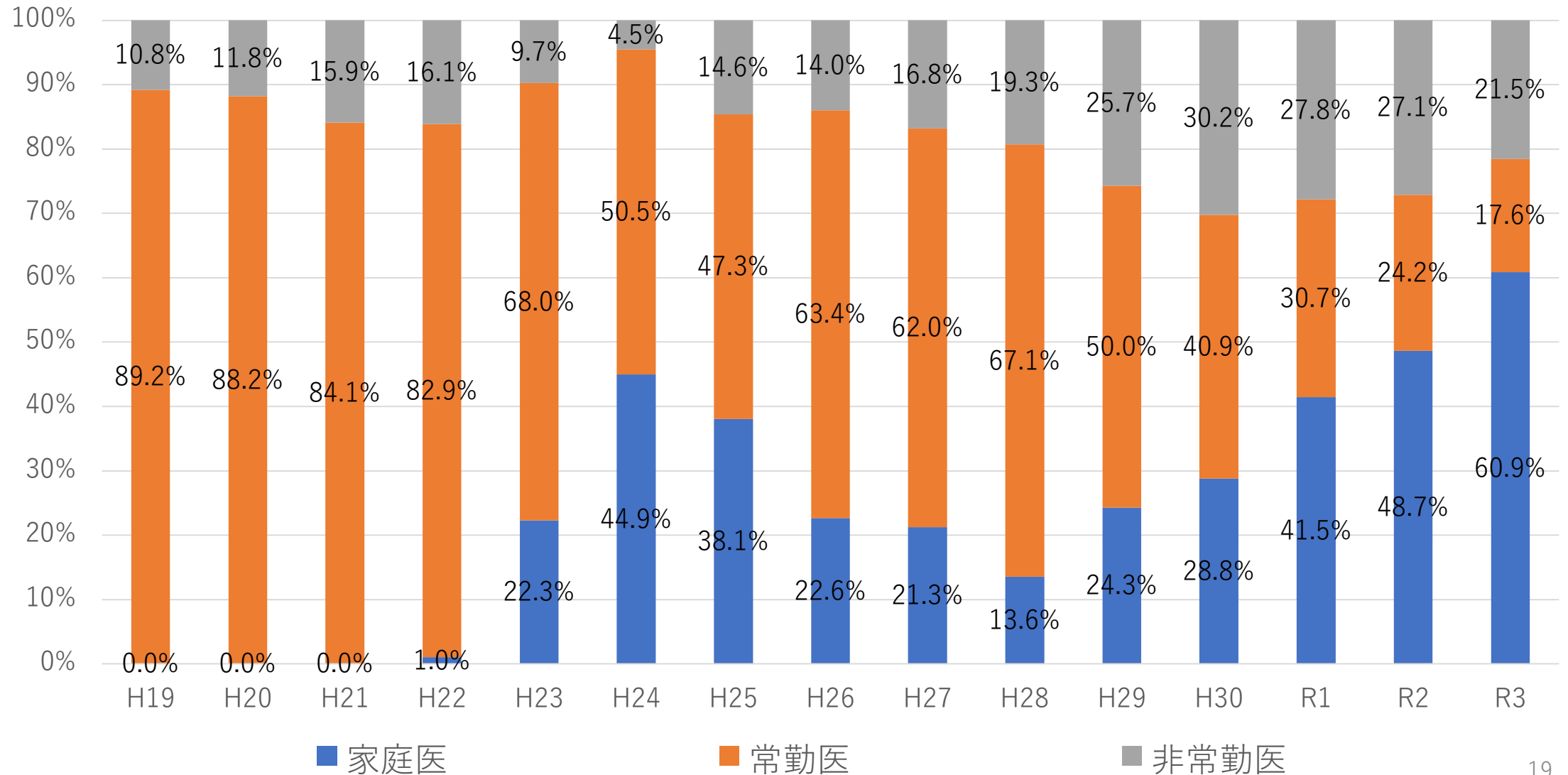
森町家庭医療センター
(森町家庭医療クリニック・
森町訪問看護ステーション)



外来・在宅医療
かかりつけ医機能

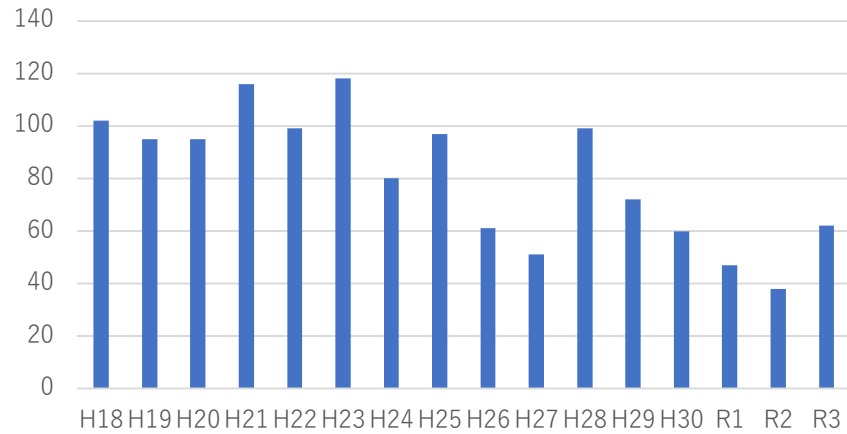
**家庭医
(総合診療医)**

当直担当医の割合

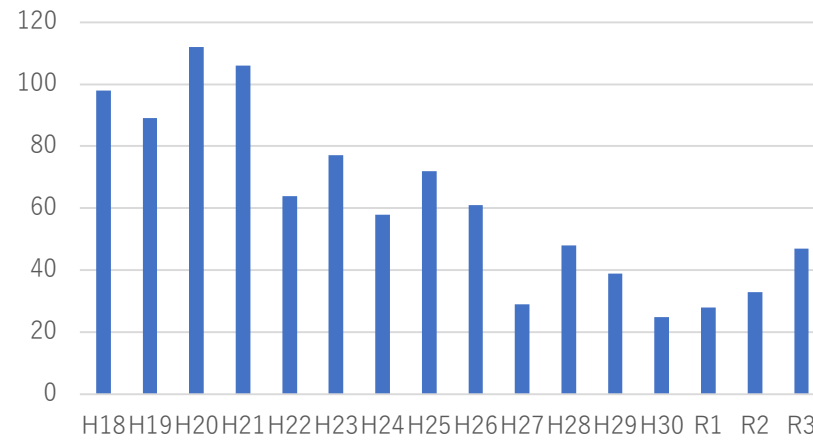


科別年度別医師呼び出し件数 H18年～R2年

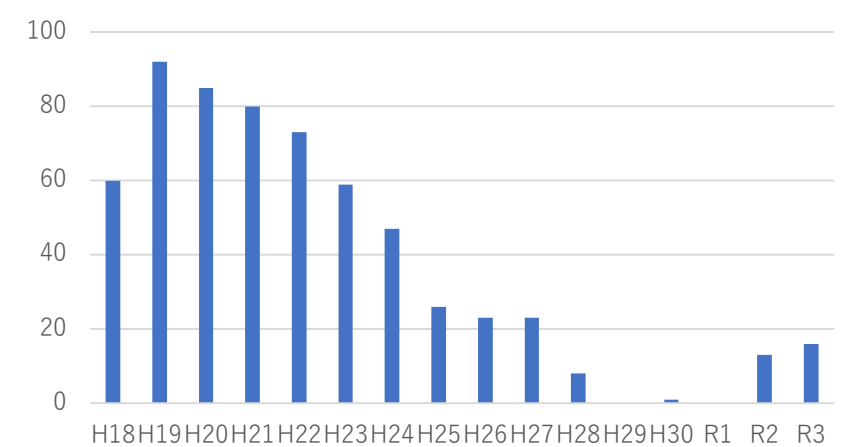
内科医師呼び出し件数



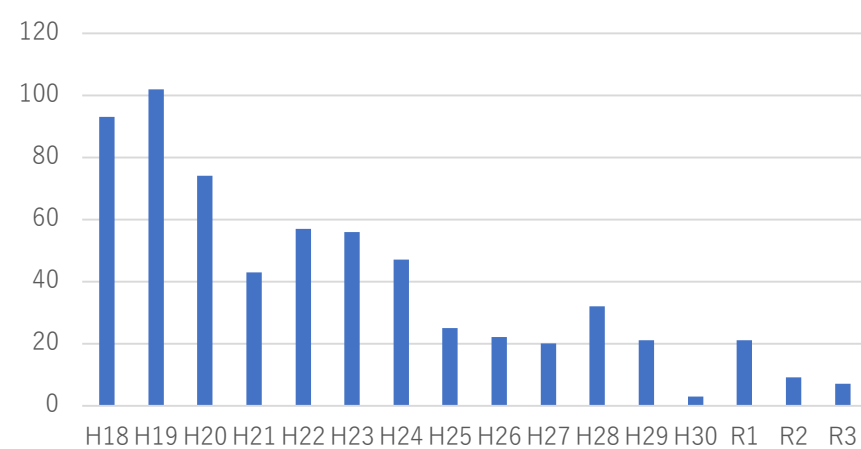
外科医師呼び出し件数



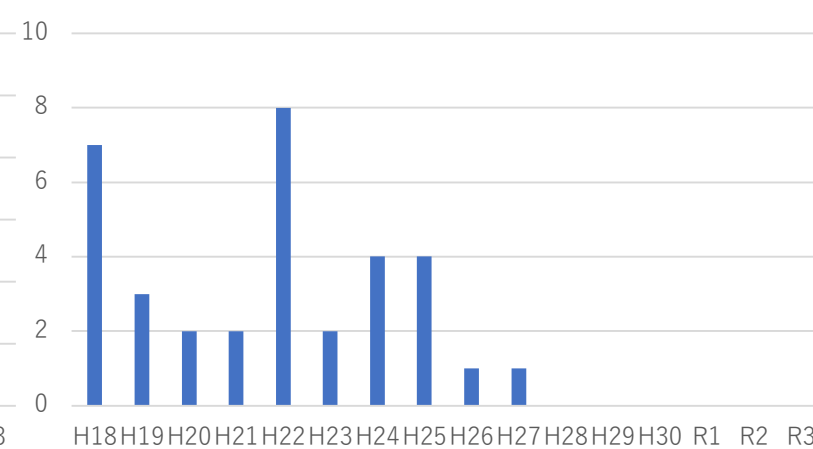
整形外科医師呼び出し件数



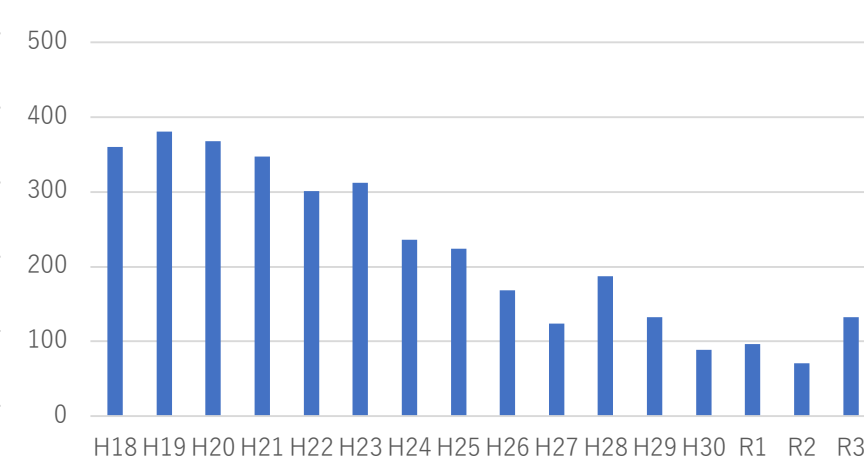
小児科医師呼び出し件数



歯科口腔外科呼び出し件数

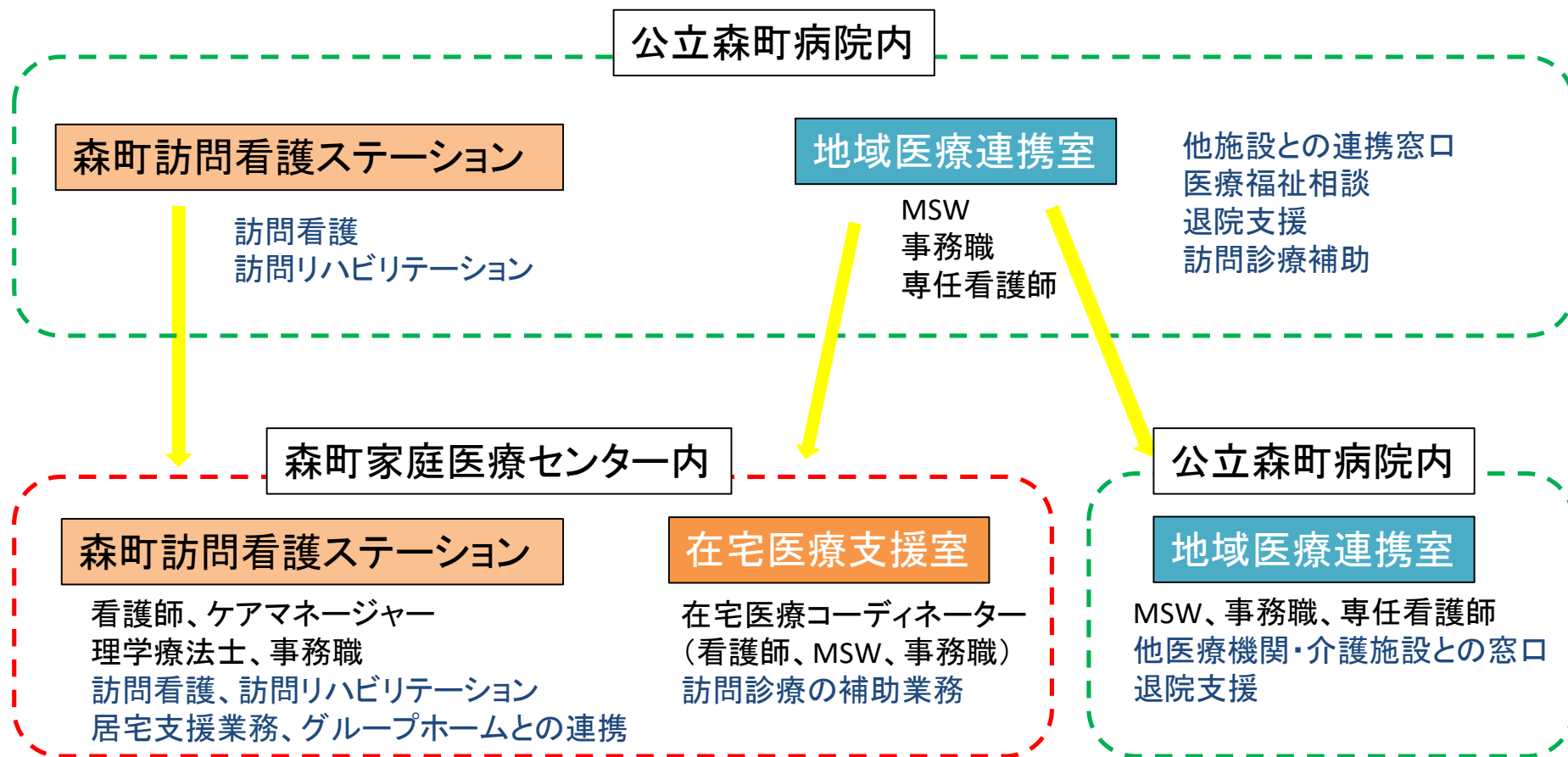


全科医師呼び出し件数



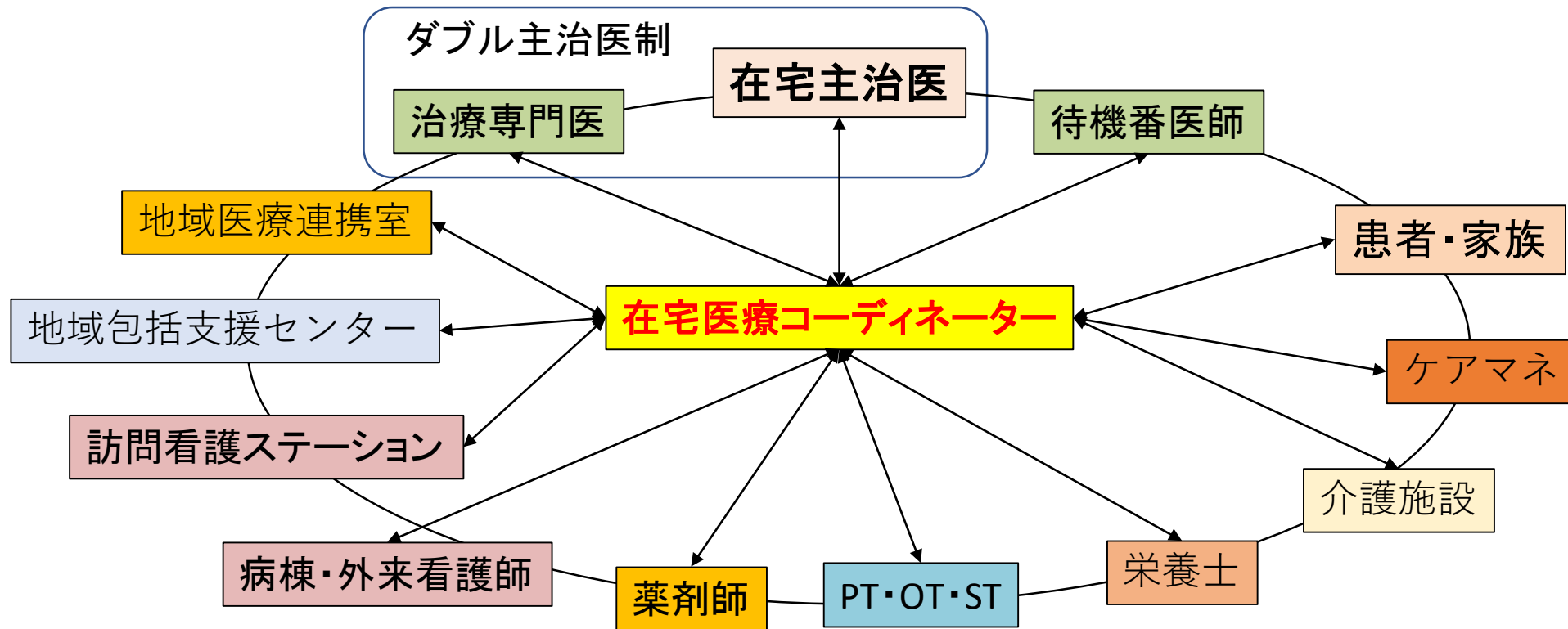
在宅医療コーディネーターの配置
ITシステムの活用
医師事務作業補助者の導入

在宅医療コーディネーターの配置



地域医療支援室に業務が集中していたことから、平成24年に在宅医療連携拠点事業を受託したことを契機として、訪問診療支援業務の専門部署として「在宅医療支援室」を設置し、在宅医療コーディネーターの育成に取り組んできた。

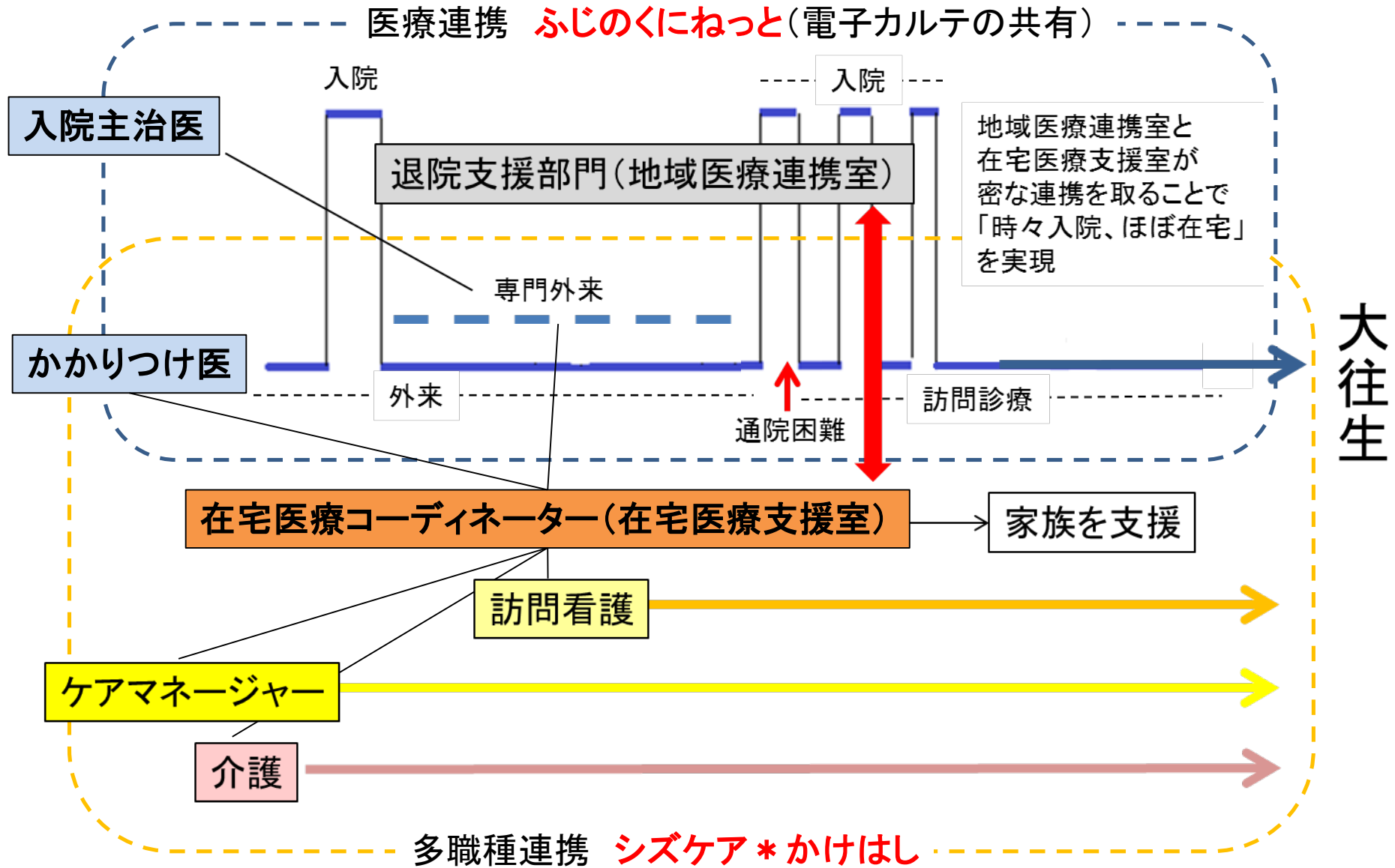
在宅医療コーディネーター



在宅医療コーディネーターの役割

- ★訪問診療の補助業務（訪問診療の日程調整、移動の補助、必要物品の準備、訪問診療の記録補助、患者情報管理など）
- ★患者、家族により近い立場の相談相手、専門職種への情報伝達
- ★24時間コール・センターの役割
- ★多職種合同カンファレンスの設定、その他在宅医療全般の地域の相談窓口

大往生を支えるには



1. 参加施設数

20開示施設128参照施設

合計148施設が参加

(令和4年8月31日現在)

施設種類	開示施設数	参照施設数
中核病院	19	15
診療所	1	78
保険薬局		31
訪問看護 ステーション		3
介護保険施設		1
合計	20	128

ふじのくにねっと開示施設in静岡県



★令和4年度 桜ヶ丘病院（静岡市清水区）が開示病院になりました。（令和4年中に稼働予定）

2. 開示患者数(累計)

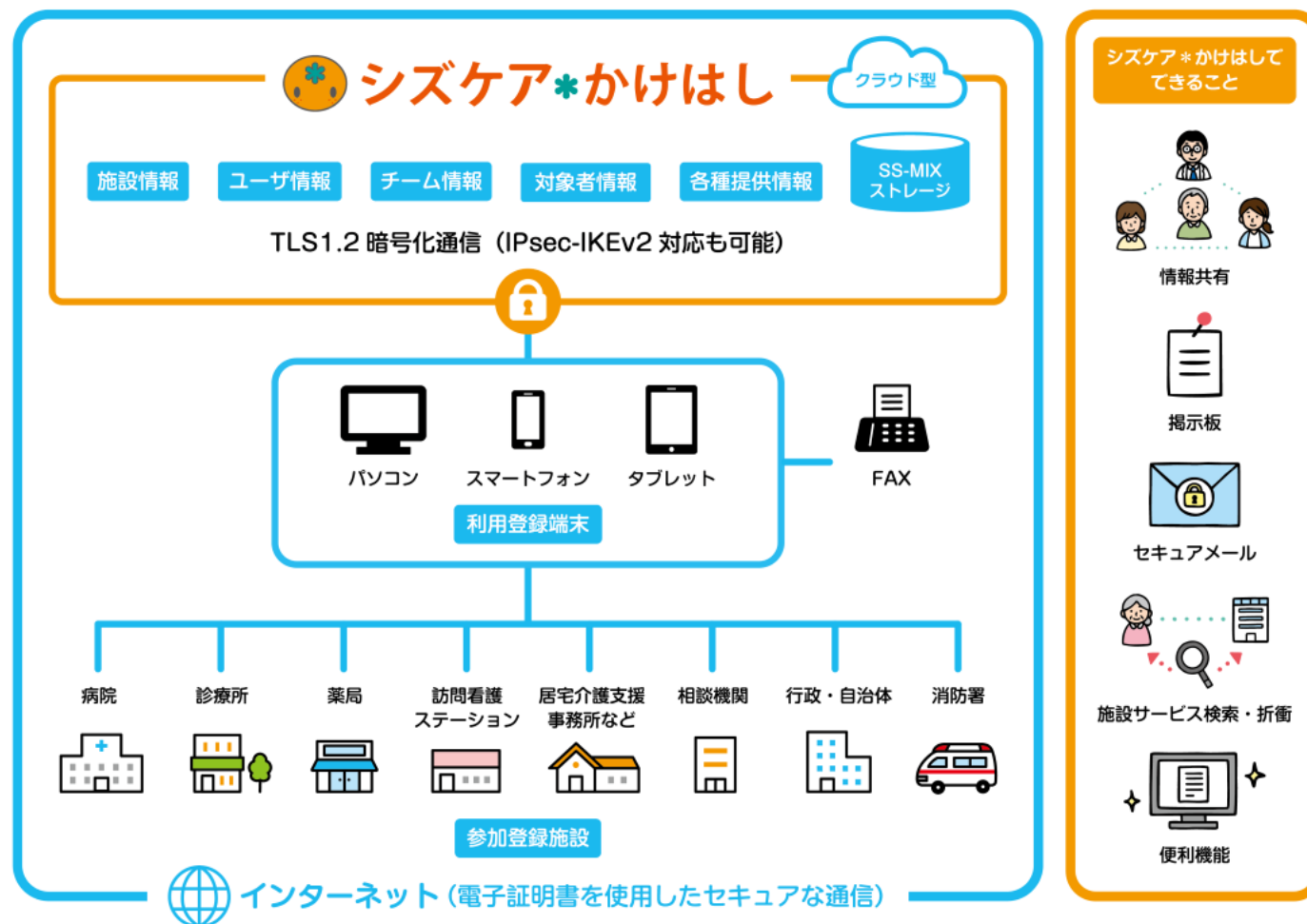
開示施設名	開示患者数	開示施設名	開示患者数	開示施設名	開示患者数
伊豆今井浜病院	0	静岡県立こころの医療センター	16	菊川市立総合病院	1,717
下田メディカルセンター	0	静岡市立静岡病院	717	中東遠総合医療センター	2,869
富士市立中央病院	2,704	焼津市立総合病院	1,028	公立森町病院	592
桜ヶ丘病院(2020.3退会時の実績)	1,335	藤枝市立総合病院	620	磐田市立総合病院	1,339
静岡県立こども病院	106	川根本町いやしの里診療所	817	退会1施設	23
静岡済生会総合病院	2,094	島田市立総合医療センター	1,324		
アール・アンド・オー	215	榛原総合病院	797		
静岡県立総合病院	24,816	市立御前崎総合病院	3,630		

計 46,759 名

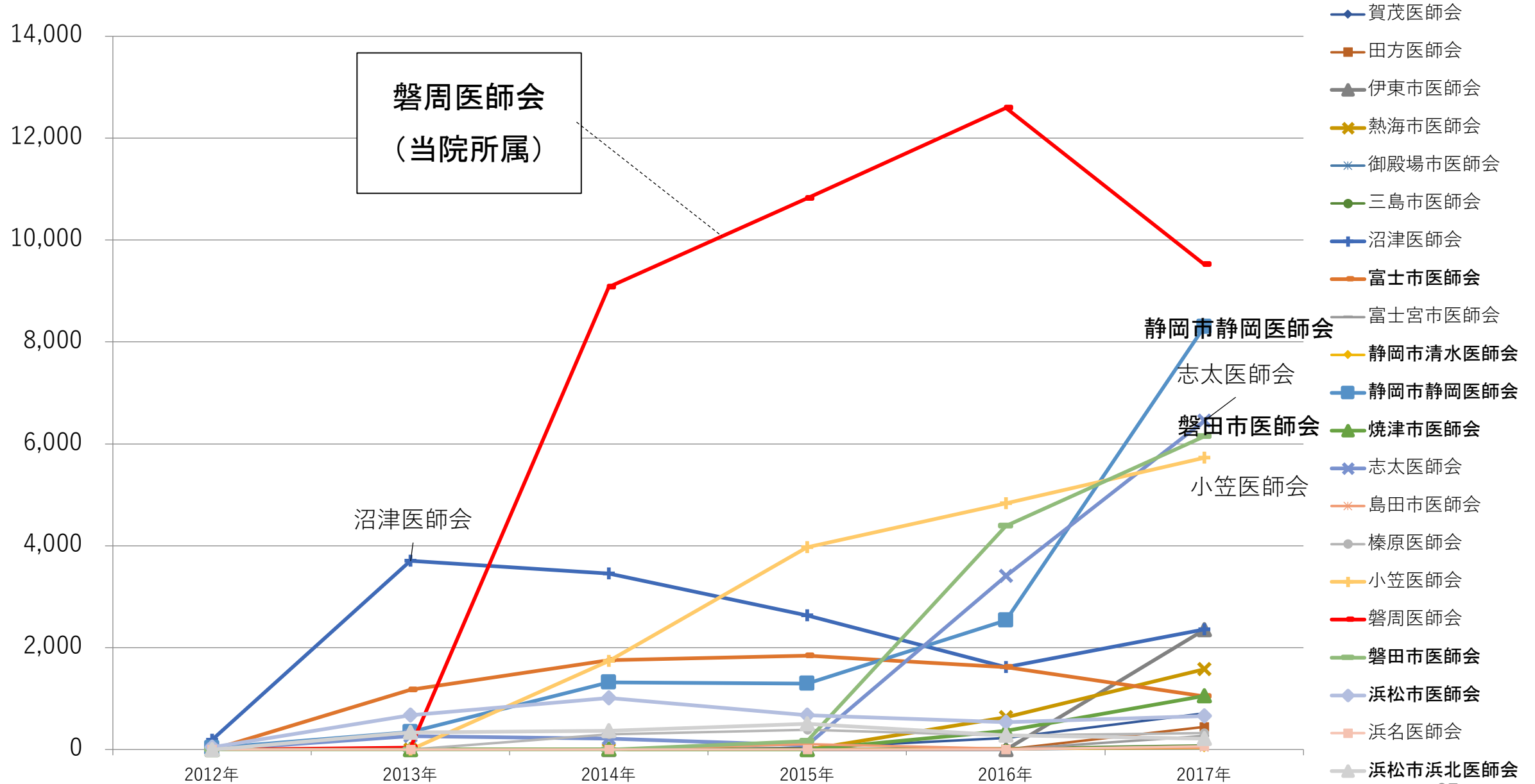
(令和4年8月31日 現在)

静岡県地域包括ケア情報システム

～シズケア・かけはし～

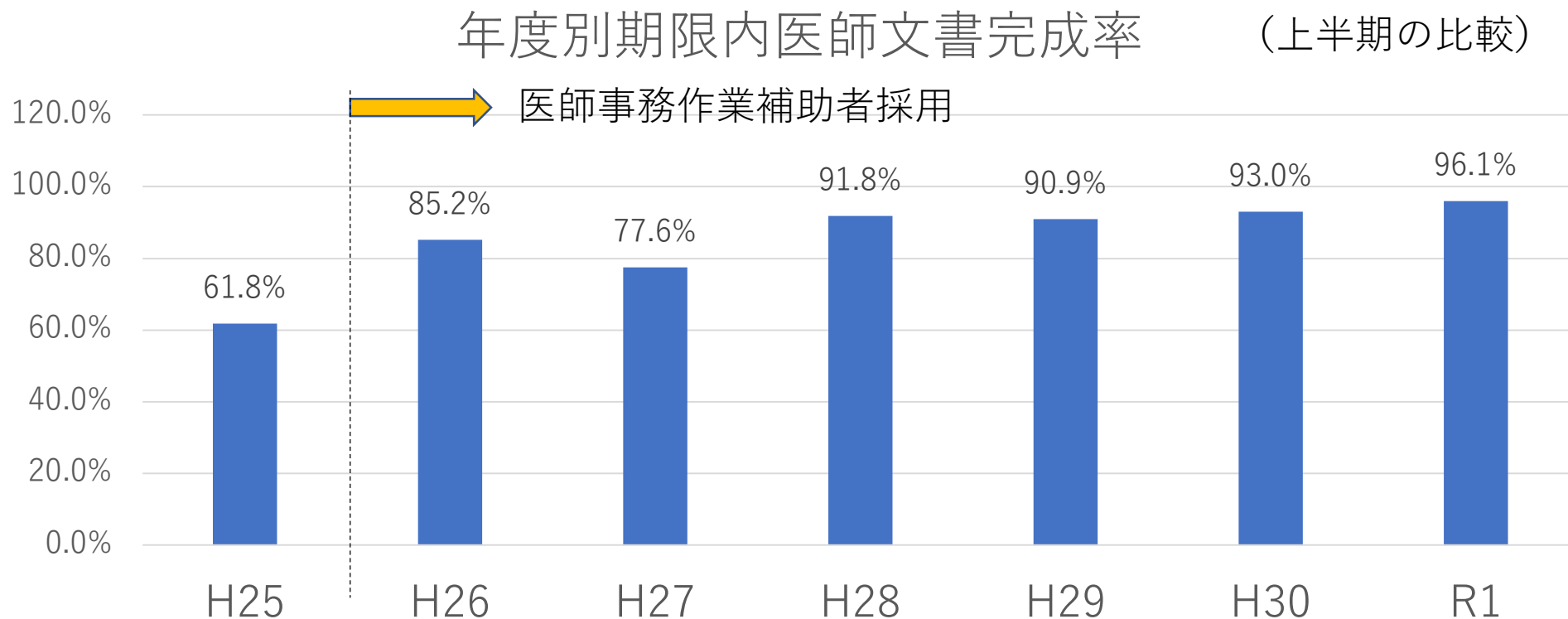


医師会ごとのログイン回数(2012～2017年)



医師事務作業補助者の導入

- 外来診療でのカルテ入力補助業務の他、各種診断書・証明書、紹介状やサマリーの記載などの支援
- 「医師事務作業補助者研修会」受講だけでなく、日本医療情報学会が開催する「医療情報基礎知識検定試験」を受験

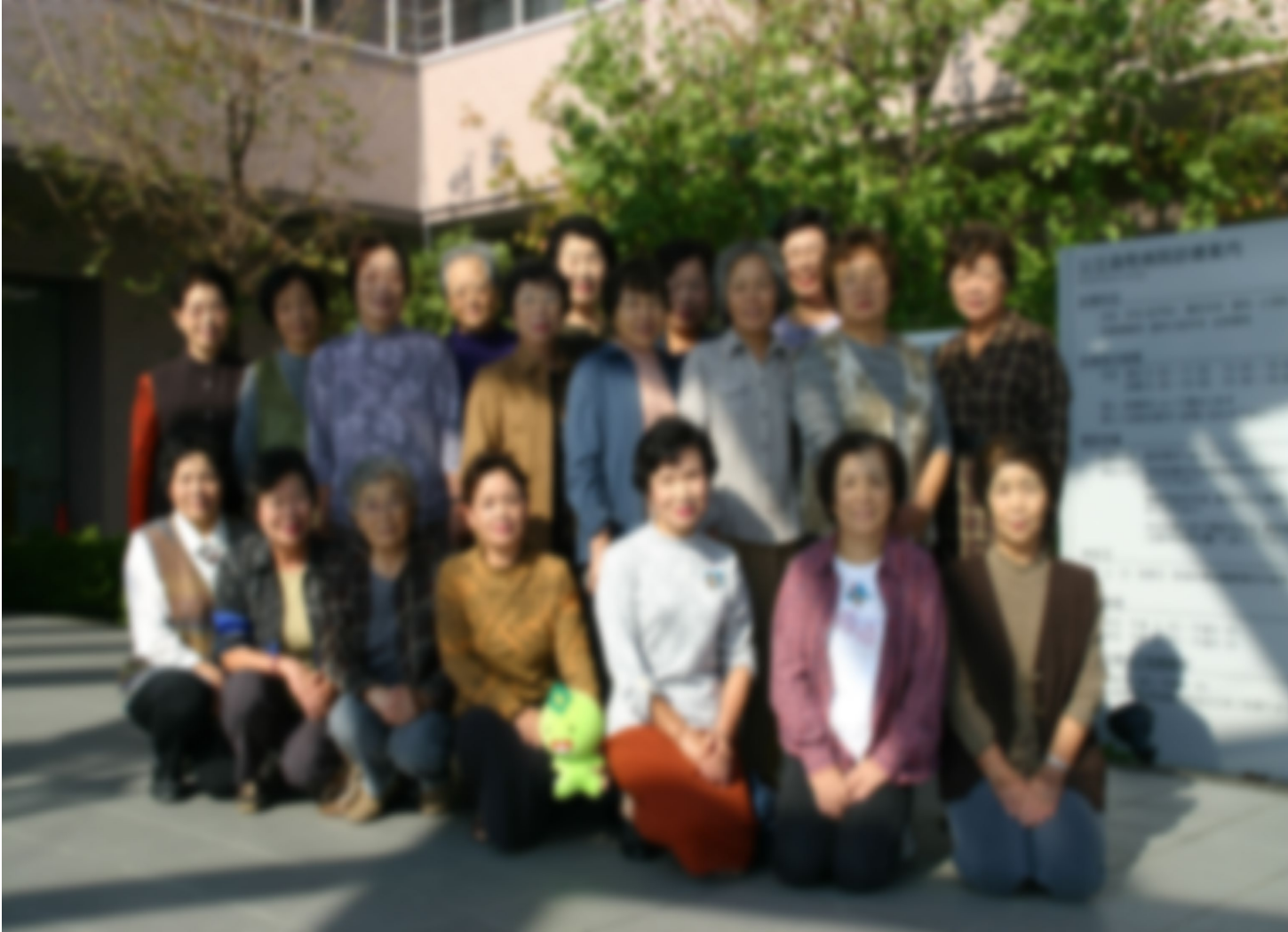


地域住民との連携・多職種連携

地域住民との連携

- 平成11年に、**病院ボランティア組織「かわせみ」** 発足。
- 平成12年度から、町長、町会議員、役場職員も参加し、**院内部署別目標発表会**を年1回開催。後に住民ボランティアも参加するようになった。
- 平成22年、住民有志からなる**「森町病院友の会」** 発足。
- 平成22年度から、町内各戸に配布された**同報無線機**を通して、月1回病院から情報発信を行ってきた。
- 平成24年度から、年3回**「多職種合同カンファレンス」**を開催し、民生委員も参加。

ボランティア「かわせみ」



1998年発足



年に1回病院職員と合同の旅⁴¹行

公立森町病院院内部署別目標発表会



平成12年度から毎年、町長、町議会議員、役場の課長、ボランティア、民生委員、森町病院友の会会員なども交えて恒例の行事として行ってきた

森町病院友の会

平成22年9月に設立され、地域懇談会などを通じて、病院と住民の架け橋となっている。



発起人の方々と



第1回総会



森地区地域懇談会



三倉地区地域懇談会

多職種合同カンファレンス

参加者

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・PT・ST・OT
ケアマネジャー・地域包括支援センター職員
在宅医療コーディネーター・介護施設職員・栄養士
森町役場保健福祉課職員・生活支援コーディネーター
事務職・民生委員・「森町病院友の会」会員 等



年間テーマ

H24年度 在宅医療の課題抽出と解決策の検討
H25年度 認知症ケアのネットワーク構築
H26年度 各事業所の取り組み
H27年度 異業種間の情報共有のしくみづくり
H28年度 人々の生活を支える専門職の役割
H29年度 地域で支える認知症
H30年度 地域ぐるみの健康づくり
R1年度 健康づくりと終末期

参加者数

	第1回	第2回	第3回	平均
H24年度	59	66	68	64.3
H25年度	76	64	65	68.3
H26年度	103	71	63	79.0
H27年度	63	81	77	73.7
H28年度	81	82	85	82.7
H29年度	69	88	74	77.0
H30年度	101	73	60	78.0
R1年度	89	66	62	72.3

救急医療体制の見直し

勤務体制の変更

変更前

平日

8:15~17:00 通常勤務

17:00~8:15 宿直（当直扱い）

土日・祝日

8:15~8:15 日直・宿直業務（当直扱い）

日直・宿直は当直手当+患者対応などの実質労働時間分の時間外労働手当を支給



変更後

平日

8:15~17:00 通常勤務

17:00~22:30
宿直（労働時間）

22:30~6:00
休憩時間

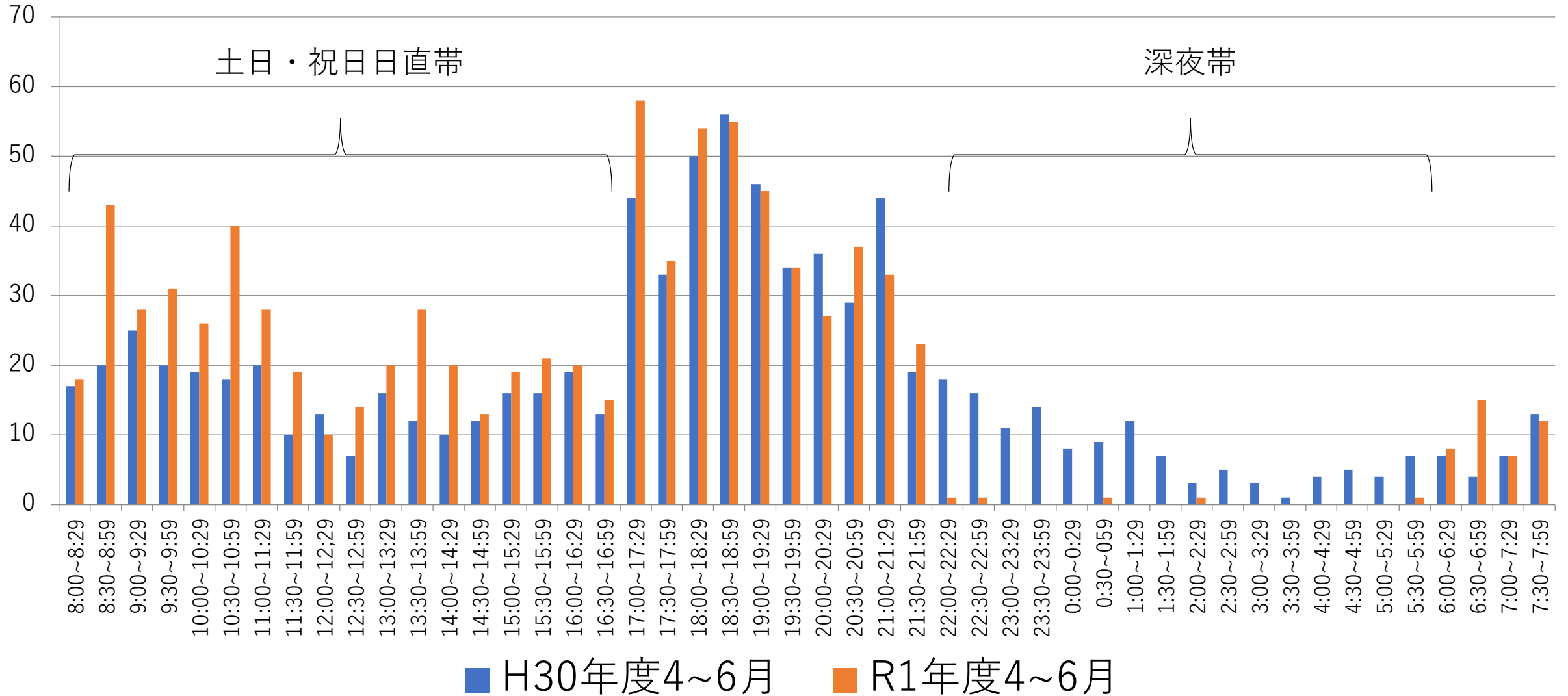
土日・祝日

8:15~22:00 日直・宿直（労働時間）

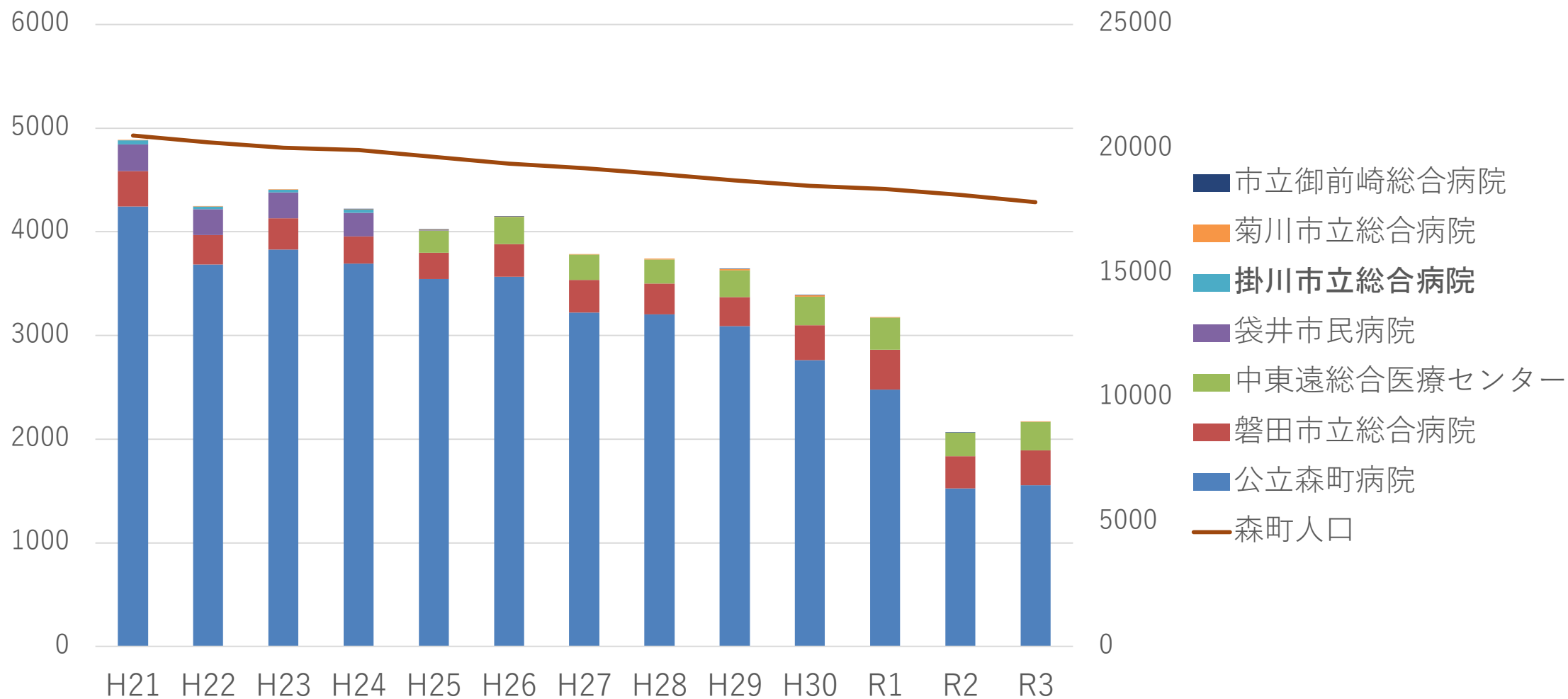
22:30~6:00
休憩時間

日直・宿直はすべて労働時間として扱い、平日の宿直時間1回に対して、通常業務時間の半日を2回に分けて振替休日として取得することとした

平成30年度と令和元年度の4月～6月の 時間帯別時間外患者数

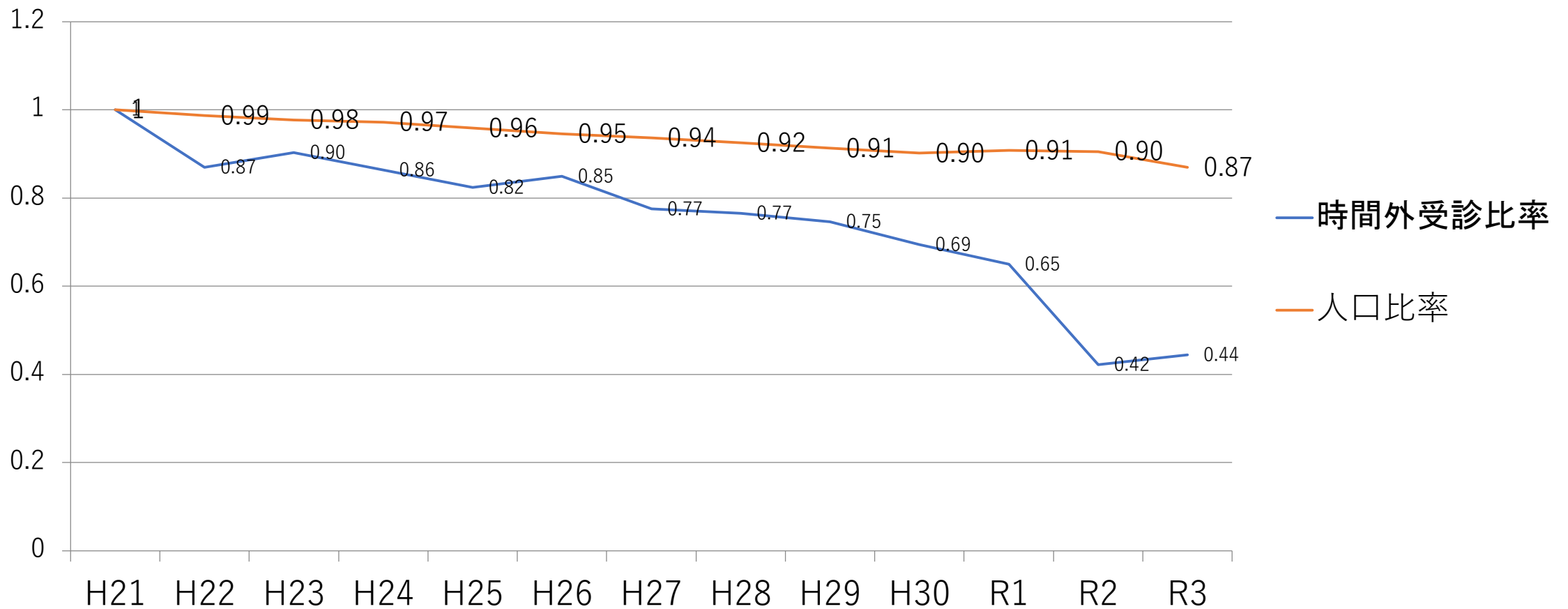


森町住民の時間外受診者数 (中東遠圏域内)



森町住民時間外受診率の変化

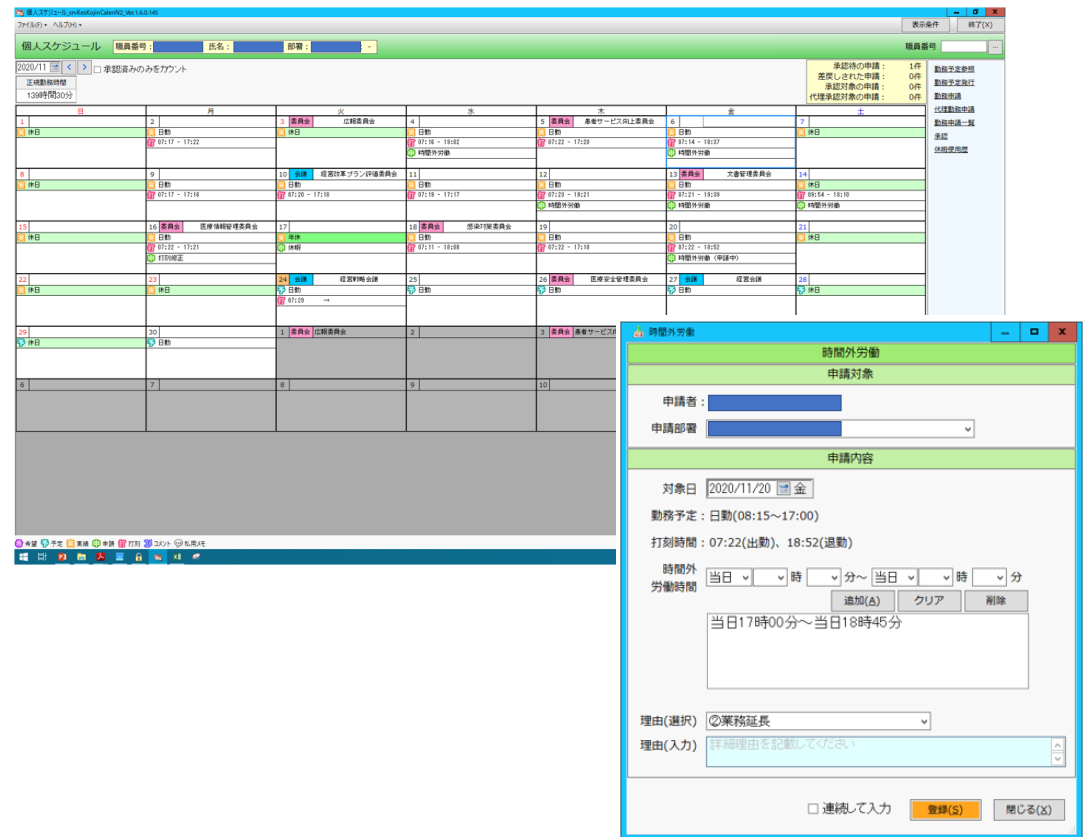
森町住民時間外受診者数（中東遠圏域内）/森町人口
（平成21年度を1とした場合の比率）



■勤務管理システム（令和2年10月導入）



ICカードによる出退勤打刻



- 電子カルテシステムから申請・管理
- ・時間外労働の申請、管理
- ・年次有給休暇、夏期休暇の申請、残数管理

管理者側での承認、各種申請の一覧管理

月別医師時間外業務内容

時間

12

10

8

6

4

2

0

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月

R3年

R4年

- コロナワクチン接種対応

■ 新入院対応

■ 面談

■ 緊急呼出

■ 会議・委員会

■ 休日病棟回診

■ 文書・カルテ
- 業務延長

■ 病棟コール

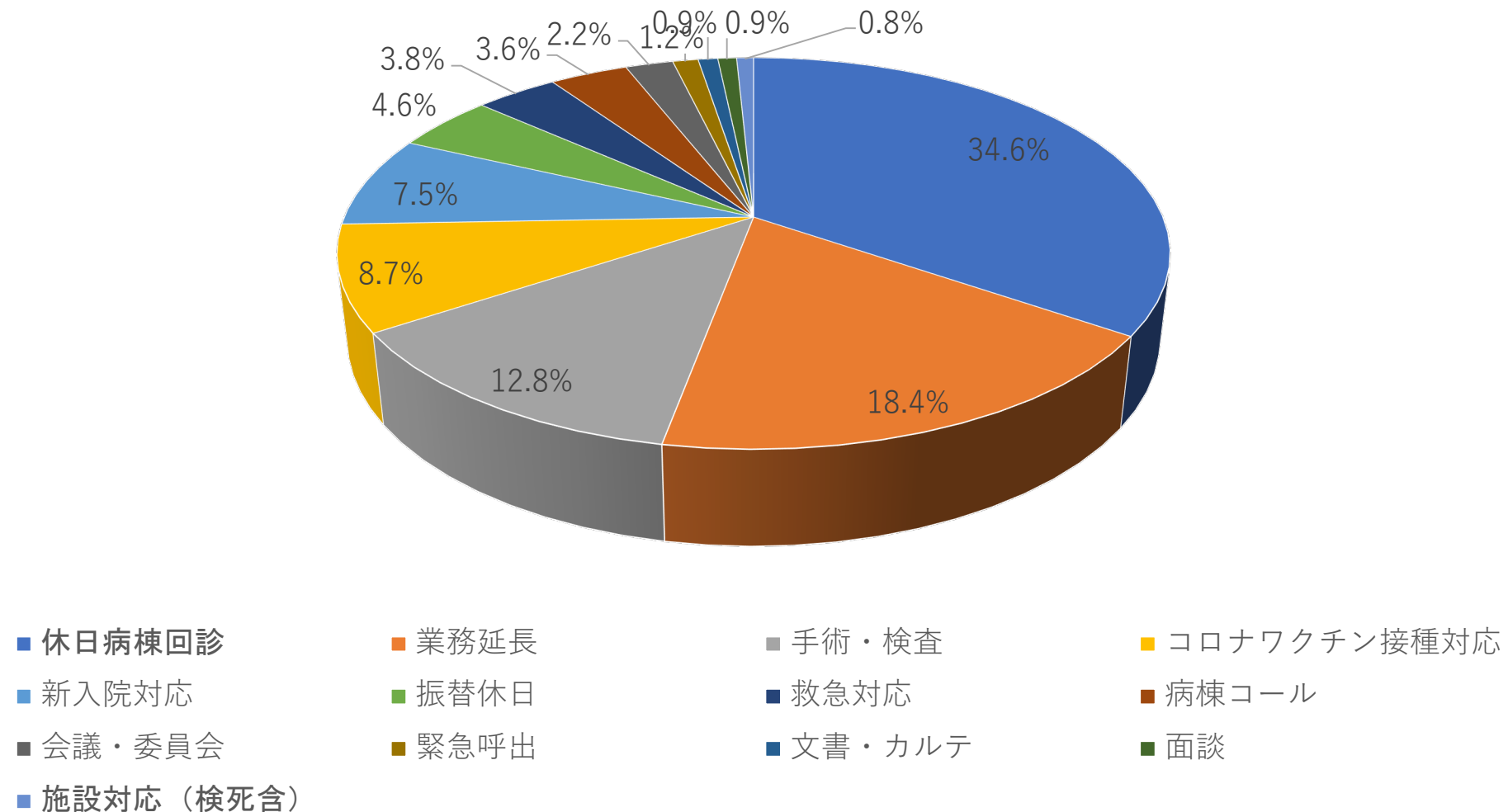
■ 施設対応（検死含）

■ 救急対応

■ 手術・検査

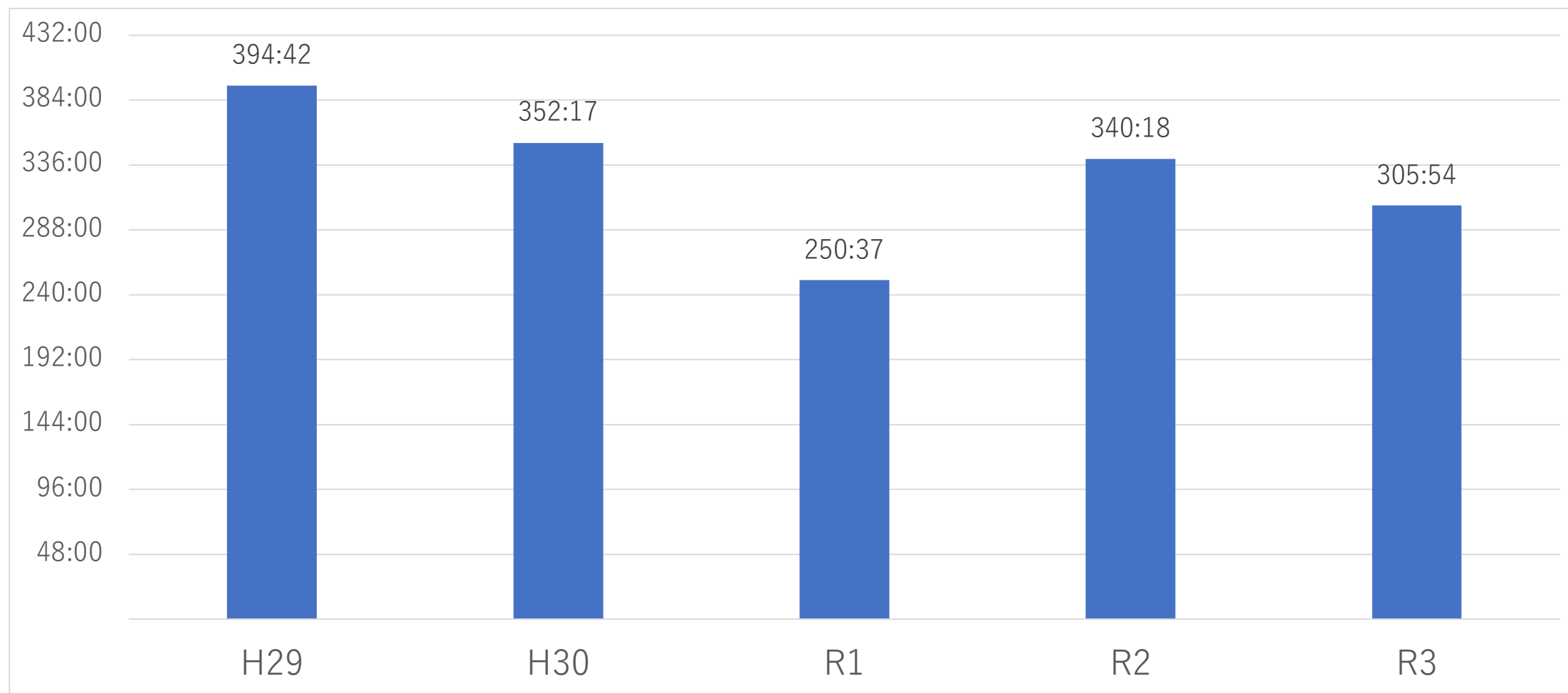
■ 振替休日

医師時間外労働業務内容割合



森町病院医師時間外労働時間の推移

年間平均



公立森町病院の取り組み

①機能分化と連携

- 関連機関との連携体制構築
- 総合的診療能力を持つ医師の育成・予防医療の重視
- 多職種連携

②システム構築

- IT、医師事務作業補助者の活用
- 救急医療体制の見直し
- 勤怠管理システムの導入

③情報発信

- 地域住民への情報発信と協力体制確立

医師の業務改善は、病院単独の努力だけでは困難であり、
関連機関・行政・住民も巻き込んだ協力体制が必要である。